



土木インフラセミナー 砂防緊急対策編

CIM活用・無人化施工・流木対策
最新の砂防現場事例を紹介！



開催概要

同時多発化、大規模化する土砂災害に備え、3か年の緊急対策や中小河川緊急治水対策プロジェクトなど、砂防インフラの強化が急ピッチで進んでおります。一方で困難な現場状況が多い砂防現場での安全管理や、生産性の向上には多くの課題が残されております。今回のセミナーでは、ICT(CIM活用設計・無人化施工)、流木対策、工期短縮など様々な工夫を凝らした最新技術の活用事例を紹介。緊急対策を最新技術で貫徹するためのヒントをお届けします。技術力を高め、安全で効率的な現場を実現するために、ぜひ聞いていただきたい内容を網羅しました。

日時

2019年 **8月9日(金)** 9:00~18:00
(令和元年) (受付開始8:30)

会場

松筑建設会館(松本市) 3F大会議室

定員
約150人

参加費

1. 共催団体所属者/自治体 税込7,560円
2. 購読者(新建新聞、新建JOHO) 税込8,640円
3. 一般受講者 税別12,960円
※テキスト代、弁当代込

CPDS7ユニット※
建コンCPD7単位※
測量系CPD7単位
認定講座 ※予定

※決定次第WEBページに更新します。

申込締切 / 8月5日(月) 17:00

講演内容・申込方法は裏面をご覧ください。

タイムスケジュール 受付 8:30～ 開会 8:55

※プログラムは予定となります。

Session 1 9:00～10:00 (60分)

『砂防行政に関する最近の話題』

国土交通省 北陸地方整備局 松本砂防事務所 副所長 山路 広明氏

砂防事業全般の最近の取り組み、北陸地方整備局における i-Construction の推進に向けての取り組み・働き方改革に関する取り組み・砂防分野の ICT 技術の普及に向けた取り組みを中心に、砂防行政全般の最近の話題について紹介する。

Session 2 10:10～11:10 (60分)

『長野県の砂防行政
～いのちを守り育む県づくりへの貢献～』

長野県 建設部 砂防課 課長 藤本 清氏

長野県総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0」では、「いのちを守り育む県づくり」を目指す姿として掲げており、その実現に向けて砂防においては、県土の強靱化や地域防災力の強化に取り組むこととしている。講演では、3か年緊急対策の実施状況を含む令和元年度の長野県砂防行政の内容、喫緊の課題である砂防工事の生産性向上に向けた現状や課題など、幅広く紹介する。

Session 3 11:20～12:00 (40分)

『既設砂防えん堤の摩耗対策と流木捕捉機能の追加について』

シバタ工業株式会社 第2事業部 建設設計課 課長 西村 佳樹氏

近年、長時間の降雨や短時間に大雨が降るゲリラ豪雨の影響から、現在でも大規模な土石流や流木被害が各地で見受けられる。そのような被害から保全対象を守る施設として、砂防えん堤があるが、ここでは、既設砂防えん堤における摩耗対策工法と既設不透過型砂防えん堤前庭保護工に追加する流木捕捉工法を紹介する。

昼食休憩 12:00～13:00 お弁当をご用意致します。

Session 4 13:00～13:40 (40分)

『コンクリート工の生産性向上に有効な埋設型枠「デコメッシュ」について』

フリー工業株式会社 建材営業推進部 部長 西澤 睦博氏

デコメッシュは、特殊金網の使用により、8.5kg/枚/m²と超軽量な埋設型枠で、組立、加工、運搬が容易であることから、工期短縮、省力化、省人化、安全性の向上が図れ、コンクリート工の生産性向上が可能である。

Session 5 13:50～14:30 (40分)

『既設コンクリート堰堤に流木捕捉機能を付加した
張り出しタイプ(未満砂型)の施工事例について』

JFE 建材株式会社 防災技術部 防災技術室 室長 吉田 一雄氏

集中豪雨や線状降水帯により、各地で大規模な土砂災害が発生している。その土砂災害の中でも土砂とともに流れてくる流木の被害が拡大しているため、国土交通省は流木等を確実に捕捉できる透過構造を有する施設の設置を推進している。さらに、既に設置されている不透過型砂防堰堤についても流木の捕捉効果を高めるための改良を行うこととしている。本報告では国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所管内の二又沢上流第二砂防堰堤において、張り出しタイプ(未満砂型)の施工事例を紹介する。

Session 6 14:40～15:40 (60分)

『土砂・洪水氾濫対策の考え方』

一般財団法人砂防・地すべり技術センター 企画部 課長代理 五十嵐 勇氣氏

平成30年西日本豪雨では、呉市等で土砂・洪水氾濫が発生し甚大な被害が発生した。この災害を受け、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策(平成30年12月14日閣議決定)」では、土砂・洪水氾濫対策を緊急対策として位置づけている。そこで本講演では、土砂・洪水氾濫対策について、基準等から基本的な考え方を整理する。

Session 7 15:50～16:50 (60分)

『砂防堰堤設計におけるCIMの活用方法』

いであ株式会社 名古屋支店 河川水工部 グループマネージャー 上葛 健太氏

砂防堰堤設計におけるCIMの活用方法を見出すことを目的に「設計における精度の高い土工数量の算出」、「地形条件や建設重機の干渉等を考慮した施工計画」、「床掘時における「現場あわせ」の対応」に着目し、3つの項目について有益性及び課題を取り纏めた。

Session 8 17:00～18:00 (60分)

『無人化施工への挑戦』

株式会社鷺澤建設 土木部 次長 宮沢 政昭氏

北陸地方整備局 松本砂防事務所発注の浦川砂防堰堤上流護岸工事で、当社としては初めての無人化施工を行なった。二期目工事からは、自社での施工を行うこととなり、無人化機械の選定及びオペレーターの育成等、初年度に学んだ知識に加え様々な機具を製作し無人化施工に取り組んだ。失敗例も含め紹介する。

閉会 18:00

■申込はセミナー専用サイトから

<http://www.shinken-news.jp/seminar/>

建設情報ナビ

セミナー

検索

申込方法

- ①記載のURLから申込サイトにアクセスし、受講登録を行ってください。
- ②登録完了後、セミナー事務局より受講料のお支払い先に関する案内メールを送信させていただきます。お手数ですが記載する指定振込先に受講料のご入金をお願いいたします。
- ③入金確認が取れましたら、受付票をメール送信させていただきます。

注意

- ※受講者の変更がある場合は、開講3日前までに書面など確認が可能な方法で事務局までご連絡ください。また、ご入金後のキャンセルは原則お受けしておりません。やむを得ず欠席される場合、受講料は返金いたしかねますので何卒ご了承ください。
- ※受付票はセミナー当日にご持参ください。会場受付にて受講料の領収書と引き替えさせていただきます。

学習履歴申請(受講証明書)について

- 当セミナーでは、継続学習制度別に受講証明書を発行させていただきます。詳しくはご入金確認後送付の「受付票」でご確認ください。

お問い合わせ

新建新聞社 建設メディア事業部 データ情報課 セミナー事務局 TEL 026-234-1118 FAX 026-235-8386 担当: 林部、伊藤、松浦、増井

会場案内図



※駐車場に限りがございます。お越しの際はできるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。